



記者発表日

平成30年 2月20日

■同時発表先： 合同庁舎記者クラブ 福山市政記者クラブ
広島県政記者クラブ 鳥取県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

中国建設新技術レビュー最新号を発行します

近年注目されているSIP(戦略的イノベーション創造プログラム)のロボット分野の技術検討に着目して、防災技術の接点では～災害調査技術と防災対応ロボット～を掲載しています。

その他、盛りだくさんの内容を用意していますので是非ともご一読下さい。

最新号では、「新技術活用現場レポート」として活用数が上位にランキングされた「転圧管理システム GEO-PRESS (ジオプレス)」が鳥取西道路(鳥取県鳥取市良田地内)で活用された状況を紹介しています。また、中国地方建設技術開発交流会の鳥取、岡山会場の開催状況を紹介しています。さらに、中国地方整備局における新技術の活用状況(平成29年4月～平成30年1月)の取りまとめや平成29年度第3回「新技術活用評価会議」(1月22日開催)で審議された技術の紹介、中国地方整備局で新規にNETIS登録(平成29年12月～平成30年1月)された技術を紹介すると共に、「地域の問題に生きる建設技術」では、広島県福山市の国道2号神島橋西詰交差点の事故対策工事で活用された「QRP工法」「アスパワーシート」の技術紹介も行っています。

また、メンテナンス技術と新技術では、コンクリート表面含水材に期待される性能と適用効果を掲載しています。

今後も、建設新技術の利活用に対する新しい情報を伝えることによって、新技術の導入や普及を応援し、建設事業の生産性向上に繋がるように情報を発信していきます。

■公開方法：中国技術事務所ホームページ(PDF電子版A4縦)

(<http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/topics/review/>)

中国技術事務所及び管内各事務(管理)所 新技術担当窓口(誌面版A4縦)

■発刊時期：第7号(vol.7)平成30年 2月20日

■備考：本誌の内容について取材を希望される場合は、事前に下記問合せ先までご連絡いただきますようお願いいたします。(配布無料)

問 合 せ 先



国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所

総括技術情報管理官 もり やま ひろし
森 山 博
建設専門官 もり わき ひろし
森 脇 広 志

住 所： 広島県広島市安芸区船越南2丁目8番1号

電 話： 082-822-2340 (代表)

URL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/>

中国建設新技術レビュー
第7号ひとこと解説

No	記事名	内容 (第7号)	備考	
			内容 (6号)	内容 (5号)
1	巻頭言	道路事業における新技術の活用と現状の課題 (道路工事課長 山崎 彰)	河川事業における新技術活用の現状の課題 (河川工事課長 青戸 生治)	新技術活用の現状と課題 (技術管理課長 貞任 俊典)
2	新規に登録された新技術 中国地方整備局登録 (平成29年12月～平成30年1月)	粒度調整土工盛土 おろちの銅土をはじめ 3技術	(4技術)	(6技術)
3	中国ランキング上位技術の概要 ～スパイラル型内部振動機～	振動機の振動部を螺旋状の凹凸にしたこと により、振動伝播効率が向上する	(ゼスロック)	(iND搭載極低騒音型 バックホウ)
4	中国地方整備局における新技術活用の 進捗状況 (平成29年4月～平成30年1月)	平成29年度、中国地方整備局管内で活用 された新技術の事務所別活用件数と活用率 (平成29年4月～平成30年1月)	(平成29年4月～平成29年9月)	(平成29年4月～平成29年7月)
5	地域の話題に生きる建設新技術 ～GRP工法～ ～アスパワーシート～	・基層及び上層路盤を同時に施工することで 急造施工出来る技術 ・ガラス繊維織物を芯材とする特殊アスファ ルトシートでわだちやクラックを防止する	(ポストヘッドバー工法)	(TBIレゾネータType-F)
6	新技術活用評価会議便り 平成29年度第3回 (平成30年1月22日開催)	道路維持修繕工6技術をはじめ全10技術 を評価	(平成29年度第2回 第2回評価会議7技術)	(平成29年度第1回 第1回評価会議5技術)
7	シリーズ i-Construction ⑦プレキャスト製品活用	プレキャスト化への取り組み事例	(⑥適用工種拡大)	(⑤ICT土工の新基準)
8	発注者指定技術の活用 ③中層混合処理工法	地盤深層の上位に相当する箇所を対象と して、地表から10数m程度の深度の地盤改 良工法	(支承着返り工法)	(サンタックス開発目地)
9	新技術活用現場レポート ～転圧管理システムGEO-PRESS(ジ オプレス～	締め固め機械を用いた転圧作業を回数管 理するための技術	(3次元点群処理ソフト(TREND- POINT)を用いた施工土量計測シ ステム)	(プレキャスト高潮堤防護岸工法)
10	新技術活用の知恵袋	事後評価	(試行申請型)による事前審査)	(発注者指定の活用)
11	メンテナンス技術と新技術 ～コンクリート表面含水材～	表面含水材に期待される性能と適用効果	(橋梁診断評価)	(路面下空洞調査)
12	新技術活用と防災技術の接点 ～災害調査技術と防災対応ロボット ～	人間が入れない場所や危険性の高い場所 での状況調査や作業でロボットの活用が求 められている。	(ロボツスーツ等)	(分解組立式バックホウ)
13	中国地方建設技術開発交流会を実施 しました	中国建設技術開発交流会(鳥取、広島会場) の実施状況	(鳥根、山口、広島会場)	—
14	土木新技術ショーケース2017in広島 が開催されました。	国立研究開発法人土木研究所の研究開発 した技術を講演と展示で紹介	—	—